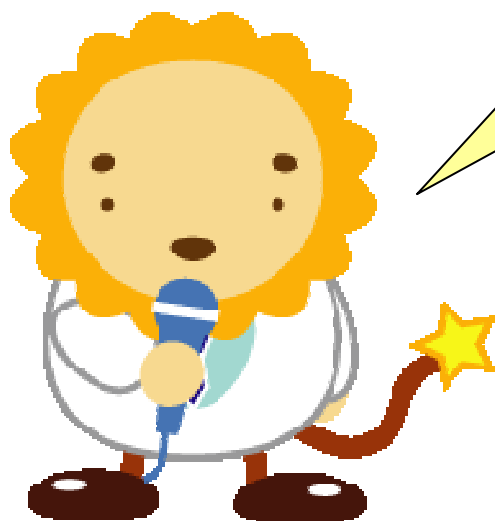


管理業務データの共有化

(安全・便利・迅速)



病院内の情報を共有化することで、
煩雑な手間を無くし、
安全で迅速な対応が可能になる。

ラジエンスウェア株式会社

埼玉県児玉郡上里町堤 696-7

医療情報総合システム部

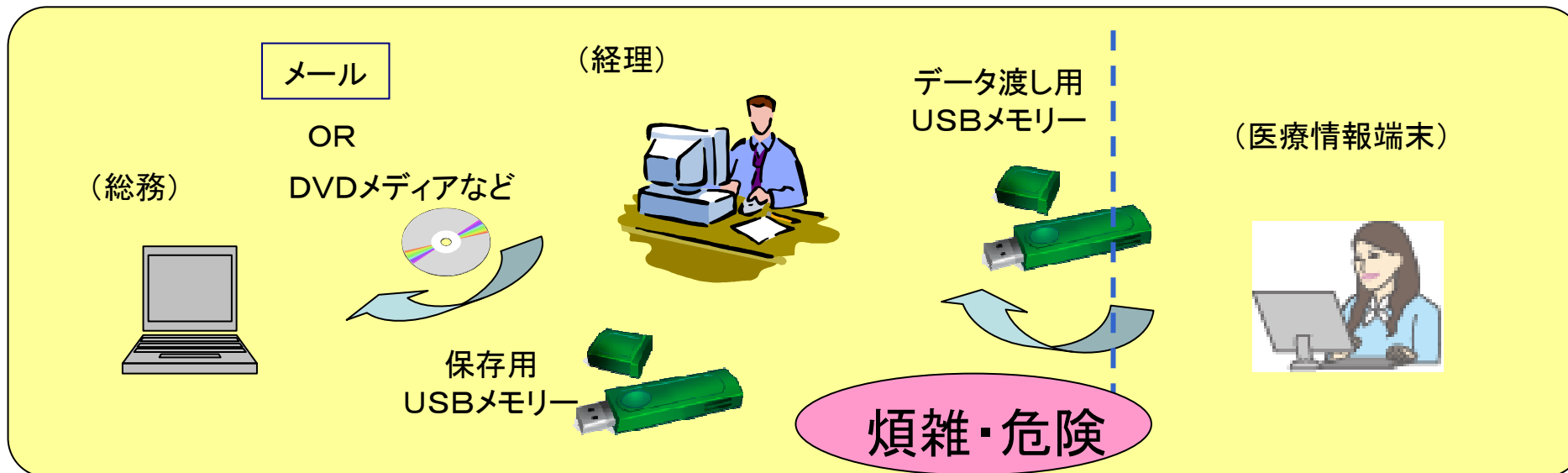
TEL 0495-35-0081

FAX 0495-35-0075

認定 日医IT認定サポート事業所



2) 院内管理業務データの状況

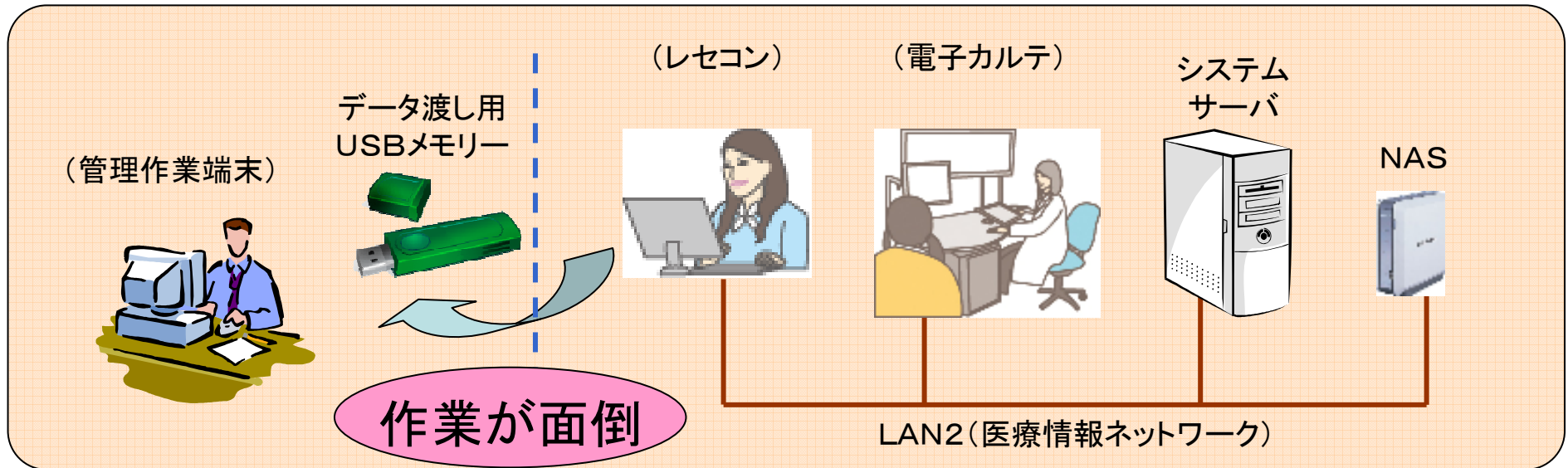


<現状の問題点>

- 1) 各担当者が作業したデータは、そのまま各自のPCに保存するか、もしくはUSBなどのメディアに保存している。
 - データの共有化や管理ができない。
 - メディアを紛失する危険がある。
- 2) 保存されたデータは、USBメモリやDVDなどのメディアで受け渡しをしている。
 - 作業が煩雑で面倒である。
 - ウィルス感染の危険がある
 - データの追跡が難しいため、漏えい、紛失、改ざん、の危険がある。
- 3) メールでの受け渡しでは、送信相手を間違えた場合に情報の漏えいになる。



2) 医療情報データの活用状況

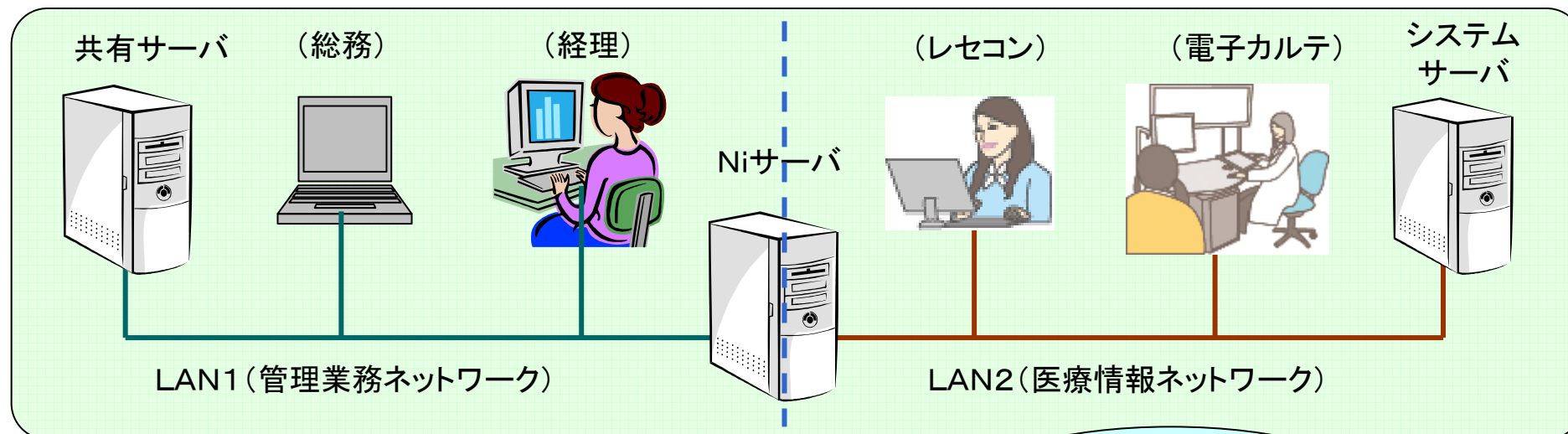


<Current Issues>

- 1) Resonance or Electronic Medical Records data is stored in multiple hard drives within the server, or in a NAS installed in the hospital. → If the NAS is damaged, backups are lost.
- 2) Data required for accounting is transferred using media like USB memory or DVD. → Work is cumbersome and tedious. → Using media for data transfer is dangerous due to the risk of virus infection. → It is difficult to track data, leading to risks of leakage, loss, and tampering.



2) 複数のネットワークを安全に管理する提案



すっきり・安全

<改善方法>

- 1) 管理業務用に共有サーバを1台、構築します。
- 2) 各PC端末から共有サーバへアクセスする権限の管理をします
- 3) 各部門、各担当者が、作業したデータを、共有サーバへ保存をします。
- 4) Niサーバ(ネットワーク分離)を1台、構築をします。

<改善後の効果>

- 1) 保存されたデータを、メディアで受け渡す必要がありません。→手間が省ける。
- 2) 共有サーバにより、ログイン権限やアクセス経過を管理するので、セキュリティーの対策が可能になります。
- 3) メディアによる、ウィルス感染の危険がなくなります。
- 4) Niサーバにより分離されたネットワーク間で、必要なデータのみを受け渡すことが可能となります。